

令和 7（2025）年度 資源評価調査状況報告書（拡大種）

ツクシトビウオ東シナ海 佐賀・長崎・鹿児島海域

対象水域	東シナ海 佐賀・長崎・鹿児島海域	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 浮魚資源部、長崎県総合水産試験場、佐賀県玄海水産振興センター、鹿児島県水産技術開発センター
------	------------------	-------	---

- ・ 令和 5 年度資源評価調査報告書を公表済み（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2024/03/trends_2023_098.pdf）、次回令和 8 年度を予定

(1) 調査の概要

- ・ 長崎県、佐賀県、鹿児島県は生物情報収集調査を実施
- ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・ 長崎県では 1997～2024 年の標本漁協や魚市場における月別漁獲量データの収集および整備、2009～2025 年の 5～10 月に漁獲された本種の精密測定、本種を含むトビウオ類の飛翔目視観察を実施
- ・ 佐賀県では 2003～2024 年の主要魚市場における月別漁獲量データを収集、2009～2024 年の 5～6 月に漁獲された本種の精密測定を実施
- ・ 鹿児島県では 1996～2024 年の標本漁協における月別漁獲量データ、トビウオ浮敷網漁船の水揚げ統数の収集および整備を実施

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和 5 年度資源評価調査報告書を参照（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2024/03/trends_2023_098.pdf）
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

- ・ 来遊条件の影響も大きいと考えられる本種の場合、資源状態を判断するには情報が不足
- ・ トビウオ類の未成魚は 3 種（ツクシトビウオ、ホソトビ、ホソアオトビ）を区別せず流通するため、現在の標本漁協の漁獲量調査だけでは本種未成魚の漁獲量を把握するのが困難